

## ボランティアが活躍！ 食料支援プロジェクト

# 「みなみのお福さん」

昨年度から始動した「みなみのお福さん」は、社協に寄せられる食品や日用品の寄付を、必要としている世帯や団体にお渡しする仕組みです。

6月には、夏休み期間のお福分け（無料食料配布会）の実施を目指し、ボランティア養成講座を開催。食料支援に関心がある方20名に参加をいただき、その中のメンバーを中心に現在、16名の支援ボランティア（通称 お福ボラ）が活動しています。

無料食料配布会は、これまでに学校の長期休みに合わせて4回実施。多くの世帯に、食料及び日用品をお渡しすることができました。当初は、報徳食品支援センター、かながわ西湘農協、セブンイレブンジャパンなどからの寄付が中心でしたが、それに加え地域の皆様から寄せられる善意の寄付で成り立っている状況です。「家では食べきれないから」という理由での少量



お福ボラが配布準備中

のご寄付も、集まれば充分な量になります。「自分がいたただくことになってもいいから」と食料を寄せてくださった方もいます。みなみのお福分けでは「ご自由に取ってくださいコーナー」があります。賞味期限の近い食料品や各世帯に配りきれない野菜や果物、日用品、雑貨などを並べています。12月25日（土）の配布会では、子ども向けのお菓子も集まり、当日は子どもたちの笑顔も見られました。にこもみプロジェクトの皆さんが行っている「おさがりマーケット」からいただいた子ども服、ヴェルミ内で雑貨店を営むMICOさんからいただいた靴や衣類も並び、自分だけでなく家族のために選ぶ参加者の姿がありました。また、会場のスタッフと交流するなど、つながりを感じる場面がありました。

さらには、12月12日（日）文化会

館で行われた金太郎みらいフェスの会場で、はじめてお福集めを実施。映画を観に来た市外の方たちからもご寄付をいただき、この活動に賛同してくださる方が多くいらっしゃいました。これからも引き続き、多くの方と一緒に「みなみのお福さん」の活動を育てていきます。

令和4年度のみなみのお福分け（食料配布会）は、**8/20（土）、12/24（土）、3/25（土）**を予定しています。

※食料品や日用品の寄付は、常時募集中。食品の賞味期限は1か月前までのものをお願いします。

寄付をありがとうございます。（令和3年8月～令和4年1月末までにご協力いただいた皆様）

井川美代子、石川明子、石川保、石川寛、石川通夫、伊藤栄、岩崎典子、岩本善幸、生沼良子、大久保都子、大森茂男、奥津博、奥津美紀、押田美恵子、勝俣由紀子、加藤いく、加藤健一、加藤真理子、加藤順子、菊谷康子、栗田實、幸田悦子、蔡麗華、笹川幸子、佐野寛人、佐野裕加子、柴野美幸、下田実、下斗米博樹、杉本成行、杉本祐子、瀬戸正司、高木早苗、田代規子、出沢洋子、寺澤和子、中村玲子、野口正子、羽田保子、原田昭治郎、古瀬常男、花岡、松下和子、松田善久、武藤希、室井貞好、室井富子、柳陽子、矢野由花、山木捷子、山田稔、和田之江、和田春美、匿名希望の方々、主任児童委員の方々、ネコノテカフェ有志、民生委員の方々、NPO法人報徳食品支援センター、JAかながわ西湘、セブンイレブンジャパン、潮音寺、富士エナジー株式会社、報徳ワーカーズコープ（五十音順、敬称略）

NPO法人日本車椅子レクダンス協会  
「矢車草の会 南足柄支部」  
活動終了のお知らせ

障害のある方もない方も車いすを使って一緒にダンスを楽しむ車いすダンス。矢車草の会南足柄支部が発足して20年、施設訪問や小中学校の福祉教育等で活動してきましたが、会員の高齢化やコロナ禍で思うように活動する事が難しくなり、残念ながら活動を終了する事になりました。一番の思い出は2市8町の社会福祉協議会主催の「にこにこの会」です。障害者の方と矢車草の会員がペアになって、リズムを取りながら踊る皆さんの笑顔が今でも忘れられません。（飯田進一支部長より寄稿）



足柄療護園、県西福祉センター秋まつりでの活動